

平成30年度
事務事業別予算概要書

(建設部関係)

平成30年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
第2節 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー						
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち						
2-8 自然災害に強いまちづくりの推進						
			208	5 橋梁長期保全事業	維持課 1
			208	9 河川整備事業	河川港湾課 2
			208	10 浸水改善事業	河川港湾課 3
			208	12 港湾施設長期保全事業	河川港湾課 4
			208	14 急傾斜地崩壊対策事業	河川港湾課 5
			208	16 高潮対策事業	河川港湾課 6
第3節 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー						
①魅力ある住環境の整ったまち						
3-3 市民ニーズに応じた多様な住宅ストックの形成						
			303	2 市営住宅等管理運営事業	住宅課 7
			303	3 市営住宅建設事業	住宅課 8
			303	5 空家対策事業【新】	住宅課 9
②だれもが移動しやすいまち						
3-6 利便性の高い道路網の形成						
			306	2 市道整備事業	道路建設課 10
3-7 すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実						
			307	3 駐車場管理運営事業	建設管理課 11
第4節 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー						
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち						
4-1 農業経営の強化による活力ある農山村の形成						
			401	16 農業用施設整備事業	河川港湾課 12
			401	24 農道整備事業	道路建設課 13
4-2 豊かな森林の保全と活用の促進						
			402	4 林道整備事業	道路建設課 14

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	橋梁長期保全事業	一般会計	8 款	2 項	2 目
所 属	建設部 維持課 維持第一係・維持第二係			総合計画施策体系	2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	道路橋の老朽化に対応するため、橋梁の点検結果に基づき計画的に修繕を行い、橋梁を長寿命化し、維持管理費用の縮減及び平準化を図る。							
対象 (誰・何を対象に)	東広島市管理橋梁1, 438橋							
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 長寿命化計画で、対策が必要とされた10m以上の橋梁58橋(健全度Ⅲ及びⅣ)のうち、対策が完了していない10橋を平成32年度までに修繕を完了する。 管理橋梁1,438橋を5年間隔(約290橋/年)で点検を実施する。</p> <p>2 事業スケジュール〔10m以上の橋梁〕 平成29年度 対策済み橋梁数 42橋(当初予算), 48橋(実施見込み) 平成30年度 修繕工事橋梁数 3橋 平成31年度以降 修繕工事橋梁数 7橋</p> <p>3 総事業費〔10m以上の橋梁〕 平成30～32年度 約10億6千万円(10橋分の事業費)</p> <p>4 H30活動計画(472,010千円)〔すべての橋梁〕 (1) 橋梁修繕設計 1橋(1,000千円), (2) 補修工事委託(JR) 1橋(291,000千円), (3) 補修委託(一般) 1式(20,000千円), (4) 橋梁点検 一般313橋、跨道橋点検1橋、JR跨線橋2橋(93,500千円), (5) 橋梁長寿命化計画策定業務委託 1式(7,000千円), (6) 廃塗膜処理委託 1式(7,000千円) (7) 橋梁修繕工事 5橋(48,000千円), (8) 使用料等(1,510千円), (9) 物件移転補償 1式(3,000千円)</p>							
	 補修を進めている八本松大橋		 点検状況					
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)			
	橋梁補修設計実施数〔すべての橋梁〕	橋	2	13	1			
	橋梁補修工事実施数〔すべての橋梁〕	橋	1	2	5			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	利用者を与える社会的影響の大きい橋長10m以上で、損傷が大きく対策が必要な橋梁(健全度Ⅲ及びⅣ)の補修済数及び補修率を成果指標に設定している。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	対策が必要な橋梁の補修済数〔橋長10m以上の橋梁 58橋〕	橋	40	42	51			
	対策が必要な橋梁の補修率〔橋長10m以上の橋梁 58橋〕	%	69.0	72.4	87.9			

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	136,480 千円	308,900 千円	472,010 千円	千円
	財源内訳	61,985 千円	148,280 千円	183,700 千円	千円
	国県支出金	9,700 千円	87,700 千円	97,100 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	64,795 千円	72,920 千円	191,210 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	208 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	河川整備事業	一般会計	8 款	3 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系	2 - 8		

2 事務事業の概要・活動計画・指標										
目的 (何のために)	河川整備により、治水安全度の向上と護岸決壊等による水害から、地域住民の生命・財産を守り、安全な生活環境を確保する。									
対象 (誰・何を対象に)	未整備河川の流域周辺住民									
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 護岸決壊等の水害から地域住民の生命・財産を守るため、河川整備により河川流下能力の向上を図る。</p> <p>2 H30活動計画(108,807千円) (1)河川整備測量設計(20,000千円) 3河川の測量設計を行う。(延長L=772m) (2)河川整備工事(87,000千円) 4河川の整備工事を行う。(延長L=228m) (3)河川整備に係る物件移転補償費(1,500千円) (4)その他経費(307千円)</p>									
										
	大谷川河川整備									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)					
	河川整備延長/年	m	207	203	228					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	護岸決壊等による水害の解消を示す指標として、整備要望のあった河川整備延長を分母とし、毎年度の整備延長の累計を分子とする整備率を成果指標とする。 整備要望がある度に分母が変化するため、5年に一度見直しを行う。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	河川整備率	%	31.5	35.3	43.4					

3 コスト情報		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	105,730 千円	127,802 千円	108,807 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	105,730 千円	127,802 千円	108,807 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	浸水改善事業	一般会計	8 款	3 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係			総合計画施策体系	2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	梅雨前線豪雨、台風及び近年の局所的な豪雨による道路冠水や、住宅等の浸水被害による災害から、市民の生命・財産を守り、安全な生活環境を確保する。						
対象 (誰・何を対象に)	浸水想定区域内の市民						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 豪雨により浸水被害が生じている区域及び想定される区域の対策を行う。</p> <p>2 H30活動計画(17,858千円) (1) 廃止ため池貯留施設測量設計(12,000千円) 2箇所の測量設計を行う。</p> <p>(2) 桧山地区調整池維持管理に係る経費(5,728千円) 防塵設備等設置工事を行う。</p> <p>(3) その他経費(130千円)</p>						
							
	四歩一池(廃止ため池)						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	廃止ため池貯留施設整備(測量設計)	箇所	-	-	2		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	西条中心市街地近郊にある廃止ため池の貯留施設整備に係る測量設計を行い、これにより成果指標を設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	廃止ため池貯留施設整備(測量設計)	箇所	-	-	2		

3 コスト情報



		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	68,525 千円	19,957 千円	17,858 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	68,525 千円	19,957 千円	17,858 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 12	新規・継続	継続
事務事業名	港湾施設長期保全事業	一般会計	8 款	4 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系			2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	港湾施設の老朽化に対応するため、施設の点検結果に基づき計画的に補修を行い、施設を長寿命化し、維持管理費用の縮減及び平準化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	安芸津港港湾施設						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 安芸津港港湾施設の長寿命化を図るため、定期的に点検診断を行い、計画的な維持管理を行う。</p> <p>2 H30活動計画(131,904千円)</p> <p>(1) 安芸津港港湾施設点検業務(4,000千円) 安芸津栈橋ほか12施設の点検診断を行う。</p> <p>(2) 港湾施設の補修工事(96,000千円) 安芸津防波堤補修工事(L=31m)、東浜第二防波堤補修工事(L=40m)を行う。</p> <p>(3) 安芸津港港湾浚渫工事(31,600千円) 早田原地区、三津地区の浚渫工事を行う。</p> <p>(4) その他経費(304千円)</p>						
							
	安芸津防波堤	東浜第二防波堤					
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	老朽化した港湾施設の整備率/年	%	12.3	7.4	7.9		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	港湾施設利用者の安全確保することを示す指標として、老朽化した港湾施設の施設補修費を分母とし、毎年度の施設補修費の累計を分子とする施設整備率を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	老朽化した港湾施設の整備率	%	31.2	38.6	46.5		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	167,312 千円	99,921 千円	131,904 千円	千円
	財源内訳	50,000 千円	28,000 千円	28,000 千円	千円
	国県支出金	94,100 千円	50,400 千円	50,400 千円	千円
	地方債	千円	2,140 千円	2,765 千円	千円
	その他	23,212 千円	19,381 千円	50,739 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 14	新規・継続	継続	
事務事業名	急傾斜地崩壊対策事業	一般会計	8 款	3 項	2 目	ハード
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係			総合計画施策体系	2 - 8	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	急傾斜地の崩壊による災害の防止を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内の急傾斜地崩壊危険箇所665箇所のうち未整備地区						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 急傾斜地の崩壊から生命を守るため、急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行う。</p> <p>2 H30活動計画(109,739千円)</p> <p>(1) 市営急傾斜地崩壊対策工事(97,000千円) 鍵谷1地区、中河内地区、郷5地区の対策工事を行う。</p> <p>(2) 県営急傾斜地崩壊対策工事に係る事業負担金(11,000千円) 上条1地区、郷5地区、郷3地区の事業負担金を負担する。</p> <p>(3) 市営急傾斜維持管理業務(1,152千円) 西本1地区、中島2地区の立木の伐採を行う。</p> <p>(4) その他経費(587千円)</p>						
	<p>急傾斜地崩壊対策工事位置図</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市営急傾斜地崩壊対策工事延長	m	102	75	89		
	県営急傾斜地崩壊対策工事延長	m	40	50	80		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>人家2戸以上の急傾斜地崩壊危険箇所(665箇所)を分母とし、対策完了箇所の累計を分子とする整備率を成果とする。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	1年度 (目標値)
	急傾斜地崩壊危険箇所整備率	%	9.0	9.0	9.3		

3 コスト情報


		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	87,702 千円	109,522 千円	109,739 千円	千円
	財源内訳	30,700 千円	48,500 千円	48,000 千円	千円
	国県支出金	37,100 千円	59,300 千円	57,900 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	19,902 千円	1,722 千円	3,839 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		208 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	高潮対策事業	一般会計	8 款 3 項 1 目	ハード
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系		2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	台風時等の高波、高潮により発生する浸水被害の軽減を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	安芸津町海岸周辺の住民									
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 安芸津町沿岸における高潮等の被害を軽減するため対策を行う。</p> <p>2 H30活動計画(51, 032千円) (1) 高潮対策整備(50, 800千円) 風早地区吉末川河口の対策のための護岸整備を行う。</p> <p>(2) その他経費(232千円)</p>									
										
	風早地区(吉末川河口)浸水状況									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)					
	風早地区の高潮対策施設整備率/年	%	2.1	11.5	13.9					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	風早地区の計画的な対策施設整備完了に向け、風早地区の全体施設整備費を分母とし、毎年度の施設整備費の累計を分子とする施設整備率を成果指標とする。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	風早地区の高潮対策施設整備率(累計)	%	2.1	13.5	26.0					

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	9,992 千円	42,010 千円	51,032 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	9,992 千円	42,010 千円	51,032 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	303 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	市営住宅等管理運営事業	一般会計	8 款	6 項	1 目
所 属	建設部 住宅課 住宅係	総合計画施策体系			3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	住宅に困窮している低所得者等に低廉な家賃で住宅を賃借することにより、市民生活の安定と社会福祉に寄与する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市営住宅及び西条駅前再開発住宅の入居者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 指定管理者による維持管理(78,237千円)</p> <p>(1) 対象住宅戸数</p> <p>ア 市営住宅:59団地990戸、借上住宅1団地10戸(74,141千円)</p> <p>再開発住宅:1棟住戸21戸、店舗10区画(4,096千円)</p> <p>イ 市営住宅の内訳 (旧市)26団地571戸 (黒瀬)15団地136戸 (福富)4団地36戸 (豊栄)2団地32戸 (河内)6団地99戸 (安芸津)6団地116戸</p> <p>(2) サービス内容</p> <p>ア 指定管理者による、公営住宅の維持管理及び効率的な運営を図る</p> <p>イ 入居者に対する迅速な維持管理、年間を通じて24時間の修繕対応</p> <p>2 市営住宅施設管理の経常経費(13,819千円)</p> <p>土地賃借料(8団地)、光熱水費</p> <p>3 市営住宅使用料等の滞納整理(4,659千円)</p> <p>債権管理嘱託員2名の報酬等 訴訟代理人(弁護士)報償費、手数料等</p> <p>4 入居者選考に要する費用(369千円)</p> <p>選考委員9名、選考委員会年間4回開催</p> <p>5 その他の事務費(4,694千円)</p>						
活動・結果 指 標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	修繕件数	件	214	-	250		
	相談総件数	件	436	500	450		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	入居者満足度を成果目標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	維持管理対応満足度	%	87	85	89		

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計(A)	88,565 千円	96,124 千円	101,778 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	653 千円	677 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	88,565 千円	95,471 千円	101,101 千円	千円
	一般財源	千円	千円	千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	303 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	市営住宅建設事業	一般会計	8 款	6 項	2 目
所 属	建設部 住宅課 計画調整係	総合計画施策体系			3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市営住宅の入居者が、安心して暮らせる住環境を整備するため、長寿命化計画に基づき住戸改善・長寿命化工事等を実施する。						
対象 (誰・何を対象に)	市営住宅入居者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 住戸改善等に係る工事(62,500千円)</p> <p>(1) 市営乃美尾第2住宅改修工事(5棟10戸) (長寿命化)</p> <p>(2) 市営磯松住宅2号棟屋上防水改修工事(1棟16戸) (長寿命化)</p> <p>2 老朽市営住宅解体工事(18,900千円)</p> <p>(1) 市営磯松西住宅解体工事(3棟3戸)</p> <p>(2) 市営白市御屋敷住宅解体工事(2棟4戸)</p> <p>(3) 市営正原住宅解体工事(3棟6戸)</p> <p>3 住戸改善工事に係る設計等(5,431千円)</p> <p>(1) 市営菅田第1住宅改修設計業務(1棟9戸)</p> <p>(2) 市営菅田第2住宅改修設計業務(3棟18戸)</p> <p>4 借上型市営住宅に係る費用(借上料等)(8,864千円)</p> <p>(1) 子育て世帯を対象とした期限付き入居(H31年3月まで)10戸の実施</p> <p>(2) 借上型市営住宅選定委員会運営に係る経費</p> <p>5 その他事務費(886千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	市営住宅改修	戸	56	48	26		
	老朽化住宅の解体	戸	—	6	13		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市営住宅ストック活用計画・長寿命化計画に基づき進めている、住戸改善・長寿命化工事の計画(H24年度～H33年度)戸数に対する実施戸数を改修率として成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市営住宅改修率	%	54.7	58.1	59.7		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	78,010 千円	108,565 千円	96,581 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	21,786 千円	34,830 千円	30,568 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	56,224 千円	73,735 千円	66,013 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	303 - 5	新規・継続	新規
事務事業名	空家対策事業【新】	一般会計	8 款 6 項 1 目	ソフト
所 属	建設部 住宅課 計画調整係	総合計画施策体系		3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	空き家の状態に応じた対策を推進し、増加を抑制するとともに、管理不全な空家等の減少を図り、良好な住環境を形成する。								
対象 (誰・何を対象に)	市民及び、市内に住宅を所有する方								
事業の概要及びH30活動計画	<p>1 空家等対策の取組に係る経費(12,646千円)</p> <p>(1) 発生抑制 広報誌、パンフレット等を用い、空き家の課題、事前対応の重要性、適切な管理方法などを啓発し、空き家の発生抑制を図る。</p> <p>(2) 適正管理 専門家団体等の紹介など、空き家の維持管理に関する相談に対応する。また、管理不全な空き家については、所有者等へ指導を行い、空き家の適正管理を促進する。</p> <p>(3) 利活用 空家バンクへの登録を促進するとともに、利活用に係る費用の一部を補助し、空き家の利活用促進を図る。 ・ 空き家リフォーム支援 ・ 空き家家財撤去支援 ・ 空き家再生・活用支援</p> <p>(4) 除却・跡地活用 空家法、空家条例に基づく措置を行うとともに、除却・跡地活用に係る費用の一部を補助し、管理不全な空き家、老朽空き家の減少を図る。 ・ 老朽空き家解体除却、跡地活用支援</p> <p>2 空家緊急措置対応に係る経費(500千円) 緊急に危険を回避しなければならない状態にある空家等について、危険回避のために必要な限度においての措置を行う。</p> <p>3 その他事務費(474千円)</p>								
活動・結果指標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	空き家バンク登録件数	件	—	—	35				
	老朽危険な空家指導件数	件	—	—	210				
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	良好な住環境の形成を、事業の目的としていることから、地域の生活環境に影響を及ぼす可能性がある、老朽危険空家の除却による減軒数を、成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	老朽危険空家の減少	軒	15						

3 コスト情報



		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	13,620 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	2,000 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	3,250 千円	千円
	一般財源	千円	千円	8,370 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	306 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	市道整備事業	一般会計	8 款	2 項	3 目
所 属	建設部 道路建設課 市道第1係・市道第2係・農林道係			総合計画施策体系	3 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国・県道を補完して道路交通網を充実させる幹線道路と、緊急自動車の通行確保等を行う生活道路の整備により、交通の安全性及び利便性の向上を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民及び通行車両						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要</p> <p>(1) 幹線道路の整備 国・県道を補完する道路交通網の構築、渋滞個所の改善、市が進めている主要施策や産業活動の支援等に関連した道路整備を行う。</p> <p>(2) 生活道路の整備 災害時の避難路や緊急自動車の通行確保等、安全安心な市民生活に寄与する道路整備を行う。</p> <p>2 H30活動計画</p> <p>(1) 幹線道路の整備(805,287千円) ア 社会資本整備総合交付金事業等(764,410千円) 路線数 10路線(測量設計のみ実施する路線を含む) 整備延長 L=1,215m(供用延長) イ 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(40,877千円) 路線数 1路線 整備延長 L=200m(供用延長)</p> <div style="text-align: right;">  <p>整備後の幹線道路</p> </div> <p>(2) 生活道路の整備(483,099千円) 路線数 27路線(測量設計のみ実施する路線を含む) 整備延長 L=1,589m(供用延長)</p> <div style="text-align: right;">  <p>整備後の生活道路</p> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	道路整備延長(幹線道路)	m	1,365	3,100	900		
	道路整備延長(生活道路)	m	1,530	1,200	1,500		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	歩行者・車両の安全性・利便性を確保することを示す指標として、幹線道路5カ年(H28～H32)の計画供用延長を分母とし、毎年度の幹線道路供用延長の累計を分子とする整備率を成果指標とする。緊急車両の通行や離合困難箇所の解消を示す指標として、生活道路5カ年(H28～H32)の計画供用延長を分母とし、毎年度の生活道路供用延長の累計を分子とする整備率を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)
	幹線道路の整備率(H28～H32)	%	16.6	59.8	70.7		100.0
	生活道路の整備率(H28～H32)	%	15.1	31.7	46.5		100.0

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,347,475 千円	1,269,755 千円	1,288,386 千円	千円
	財源内訳	224,313 千円	248,336 千円	201,200 千円	千円
	国県支出金	549,400 千円	267,700 千円	272,100 千円	千円
	地方債	2,439 千円	千円	千円	千円
	その他	571,323 千円	753,719 千円	815,086 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	307 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	駐車場管理運営事業	一般会計	8 款	2 項	1 目
所 属	建設部 建設管理課 管理調整係	総合計画施策体系	3 - 7		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市内の自転車駐車場、駐車場の円滑な利用を促進するための管理運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	施設利用者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 施設の管理運営(71,761千円) 市内の無料自転車駐車場(20施設)の清掃、管理及び指定管理者制度による自転車駐車場(5施設)駐車場(7施設)の管理を行う。 平成30年3月中旬より新たに寺家駅南北自転車駐車場の指定管理を開始し、西条栄町駐車場は平成29年度末で廃止する。</p> <p>2 自転車駐車場及び駐車場の修繕(3,350千円) 西条駅前第一自転車駐車場塗装設計及び各駐車場施設の修繕</p> <p>3 放置自転車撤去保管(4,677千円) 市内の放置禁止区域の放置自転車及び自転車駐車場内の長期放置自転車の撤去や保管及び返還を行う。</p> <p>4 自転車駐車場、駐車場賃借料等(71,603千円) 西条駅前第1自転車駐車場システム賃借料、西条岡町駐車場リース料</p> <p>5 自転車駐車場敷地の借地料(3,627千円) 西条、白市、西高屋各駅前(6施設)の自転車駐車場の借地料</p> <p>6 その他事務(7,460千円) 駐車場管理の必要経費(消耗品費、手数料等)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>西条駅前第1自転車駐車場</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>西条岡町駐車場</p>  </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	自転車等駐車台数(有料駐車場)	台	809,108	810,000	993,000		
	自動車駐車台数(有料駐車場)	台	370,197	420,000	388,000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	各施設の利便性の向上(清掃、シェルター設置等)、施設利用の満足度の向上と、放置禁止区域の周知を行うことにより、自転車駐車場の利用者数の増加と、放置自転車の減少を目的とし、指標として放置自転車の撤去台数の減少を指標とする。(マイナス目標設定)						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	放置禁止区域自転車等撤去台数	台	298	225	200		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	48,716 千円	167,206 千円	162,478 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	37,483 千円	118,082 千円	138,295 千円	千円
	一般財源	11,233 千円	49,124 千円	24,183 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	農業用施設整備事業	一般会計	6 款	1 項	6 目
所 属	建設部 河川港湾課 農業水利係			総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理費の節減により、効率的で安定的な農業経営の確立を図るとともに、防災対策としてため池の整備を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	農業用施設の受益者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業概要 市が実施する、ため池・水路・頭首工等の改良事業、県営ため池整備事業等への費用負担及び受益者が行う農業用施設改良事業に対する補助</p> <p>2 H30活動計画 ため池水路整備工事に係る経費(144,500千円) ため池2地区、水路14地区</p> <p>測量設計業務(47,000千円) ため池4地区、水路7地区</p> <p>農業水利施設個別施設計画策定業務、ため池簡易点検業務等(13,000千円)</p> <p>県営ため池整備事業負担金・分担金(5,530千円) 県営ため池3地区</p> <p>農業水利施設個別施設計画策定事業(県実施)分担金(750千円) ダム1地区、頭首工1地区</p> <p>小規模土地改良補助金(35,000千円)</p> <p>その他経費(5,045千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前のため池</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備前の水路</p>  </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	ため池・水路等整備地区数	地区	11	17	16		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	整備要望は毎年度申請があり、基本数値(整備予定地区数)が変化するため、成果指標を設定することが困難なことから、単年度の整備地区数を目標値とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	ため池・水路等整備地区数	地区	11	17	16		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	158,648 千円	222,550 千円	250,825 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	1,125 千円	4,000 千円	千円
	地方債	32,800 千円	3,700 千円	2,400 千円	千円
	その他	14,843 千円	5,954 千円	9,845 千円	千円
	一般財源	111,005 千円	211,771 千円	234,580 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401	-	24	新規・継続	継続		
事務事業名	農道整備事業	一般会計			6 款	1 項	6 目	ハード
所 属	建設部 道路建設課 農林道係				総合計画施策体系	4 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理の節減により、効率的で安定的な農業経営の確立を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市管内の農道整備要望箇所						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業の概要 農道改良要望路線の測量設計及び工事を実施する。</p> <p>2 H30活動計画 農道の整備路線数 8路線 改良工事延長 L=342m(3路線) 測量設計延長 L=1,470m(5路線)</p> <p>3 事業費(79,113千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  改良工事済 </div> <div style="text-align: center;">  改良工事予定 </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	農道改良箇所	箇所	9	9	8		
	農道供用延長(単年度)	m	503	435	242		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農道整備によって、作業効率の向上が図られる農地の受益面積(累計)を成果指標として設定する。 {達成率=実績値/目標値(ha)}						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	受益面積の拡大(平成23年度からの累計)	ha	14.9	17.8	18.2	達成率	達成率

3 コスト情報

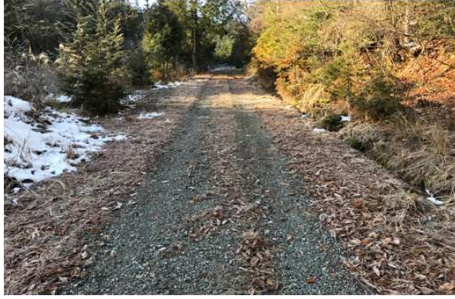
		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	51,175 千円	64,128 千円	79,113 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	4,500 千円	4,500 千円	4,500 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	46,675 千円	59,628 千円	74,613 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	402 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	林道整備事業	一般会計	6 款	2 項	2 目
所 属	建設部 道路建設課 農林道係			総合計画施策体系	4 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	林業の合理的経営、森林の集約的管理の基幹施設である林道の開設、舗装を行い、林業の振興と地域住民の生活の安定を図る。							
対象 (誰・何を対象に)	東広島市管内の林道整備要望箇所							
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 事業の概要 林道整備要望路線の開設及び舗装新設工事を実施する。</p> <p>2 H30活動計画 林道の整備路線数 3路線 開設工事延長 L=200m(1路線、作業道整備) 舗装工事延長 L=1,330m(2路線)</p> <p>3 事業費(32,275千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>舗装工事済</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>舗装工事予定</p> </div> </div>							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)			
	林道整備箇所	箇所	4	3	3			
	林道開設延長	m	432	100	200			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	森林環境の保全と山村の生活環境の改善を示す指標として、林道の各年度ごとの整備延長(開設・舗装)による整備率を設定する。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (目標値)	1年度 (目標値)
	林道整備率	%	84.1	100.0	100			

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	80,583 千円	35,775 千円	32,275 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	77,200 千円	34,600 千円	26,800 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	3,383 千円	1,175 千円	5,475 千円	千円